

D33 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化（基本編）※ ※カリキュラムモデルにおけるコース名：「表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化」		【受講対象】 ITを活用した業務改善に 取り組む方
【概要】 表計算ソフトを活用する際、業務効率を向上させるために必要となる定型業務の自動化を実現するためのマクロの作成手法を習得する。		
会場：インテックス研修室 (名古屋市中村区椿町21-2 第2太閤ビルディング)		
講師：大島 英哉志 (株式会社インテックス)		
カリキュラム		
■ マクロの基本知識 《1 h》	<u>マクロとVBA</u> ・VBAによって作成できるマクロを使用することでどのようなメリットがあるのか確認し、VBAに係る基本となる考え方を学ぶ。	
	<u>マクロ作成環境の用意</u> ・VBAを使用しマクロを作成するために必要なExcelの設定方法を学ぶ。	
	<u>マクロの作成と実行</u> ・VBEを使用したマクロの作成方法と実行の方法を学ぶ。	
■ 基本文法 《2 h》	<u>オブジェクト</u> ・Excel内のデータを操作するために必要不可欠なオブジェクトについて理解を深め、操作対象を正確に指定する方法を学ぶ。	
	<u>プロパティ</u> ・オブジェクトの状態を決定するプロパティの変更や取得方法について理解を深め、セルのデータ変更や書式変更をマクロで扱う方法を学ぶ。	
	<u>メソッド</u> ・オブジェクトの動作を意味するメソッドについて理解を深め、アクティブセルの移動やデータの並び替え、抽出などをマクロで扱う方法を学ぶ。	
	<u>変数</u> ・マクロ内でデータを一時記憶する変数について理解を深め、同じデータを繰り返し利用する方法を学ぶ。	
■ 制御文法 《3 h》	<u>復習</u> ・講義内容を振り返りながら組み合わせることで、具体的な活用例を学ぶ。	
	<u>演習</u> ・定型業務を自動化するマクロを作成する演習を行うことで、講義内容の理解を深める。	